

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 11 日作成)

小委員会名	建築企画小委員会	主 査 名：増渕昌利 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会	委員長名：齊藤広子
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>(設置目的) 建築の初動(設計条件を決めることに結びつく企画的な行為)に際し、市民に心得ておいて欲しいポイントを盛り込んだ出版物として、「安心安全の建築企画」を世に問う。</p> <p>初年度：公開研究会の開催 2 年度：建築学会大会(北海道)で研究協議会を開く。 3 年度：「安心安全の建築企画」出版を具体化する。 4 年度：「安心安全の建築企画」の出版。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募：無</p> <p>主査：増渕昌利(増渕昌利建築安全研究所) 幹事：所千夏(アトリエCK)、野澤英希(愛知工業大) 委員：柏原士郎(阪大)、阪田弘一(京都工芸繊維大学)、高井宏之(名城大学)、高田光雄(京都美術工芸大)、田中直人(島根大)、生川慶一郎(京都美術工芸大)、平山英(大阪府)、初谷賢一(アトリエ・ハッチ)、堀口敦由(京大)、山浦晋弘(安井建築設計事務所)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	65,000 円	ホームページ公開：無：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) <small>*能力開発支援事業委員会承認企画</small>	
大会研究集会	<p>1. 研究協議会「安心安全の建築企画」参加者数 53 名 『同名資料』</p>
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 建築学会大会(北海道)で研究協議会を開いて一定の成果を挙げた。 2. 「安心安全の建築企画」出版を具体化する為に編集分科会を設置した。</p>
委員会活動の問題点・課題	<p>1. 1 年前に公募で委員になった二人が多忙で参加がままならない 2. 最終成果品にむけた取り組みの具体化</p>